

寺田池新聞

2008年新春号

イベント等の報告

発行：寺田池協議会／平岡・寺田池を語る会

新年明けましておめでとうございます。地域の皆様には、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、寺田池協議会（以下「協議会」）、平岡寺田池を語る会（以下「語る会」）の活動にご支援、ご協力をいただき誠に有難うございます。

さて、ご承知のとおり、寺田池の改修工事は着々と進められており、平成 22 年の春には一周（1.5km）できる遊歩道も完成します。協議会では、この寺田池がウォーキングやジョギングのメッカとなり、地域の方々が日々池を訪れ、その結果地域の皆さんの健康増進につながればと願っています。



土器による古代赤米の炊飯（平成19年10月7日）

（平成19年6月10日）



工事の説明を受ける寺田池見守り隊の皆さん

また、協議会は、昨年も寺田池が多くの方々に愛され親しまれる憩いの場所となるよう様々な取り組みをしてまいりました。平成 19 年 6 月 10 日には、「寺田池見守り隊」※の皆さんを対象にした改修工事の現地説明会を行い、工事の進捗状況をご説明申し上げました。

平成 18 年 10 月に水抜きをして以来、池はすっかりと干上がり、池の真ん中まで歩いていくことができました。水があるはずの池が草原に様変わり、あずまやから見た景色は何か違和感がありました。見守り隊の皆さんは工事の説明を受けた後、池の中の畑にサツマイモの植え付けを行いました。



池の中は干上がり亀裂が・・・真ん中まで歩けます



サツマイモの植え付けの様子・・・秋の収穫が楽しみです

※「寺田池見守り隊」とは・・・寺田池の豊かな自然、景観、歴史を守り、育て、「地域の財産」として後世に末永く伝えていくため、協議会や語る会が推進する利活用計画やイベントの企画、運営に賛同し、共に協力をしていただく地域ボランティアの方々です。現在、改修工事の安全を見守り、イベント等への協力をお願いしています。新たに登録していただける方にはオリジナルジャンパーを差し上げます。（数に限りがあります）お気軽にお問い合わせください。（寺田池協議会事務局 電話及びファックス 079-426-8627まで）



火をおこす

火おこしのようす・・・さて火がつくか

また、平成 19 年 10 月 7 日に行われた『寺田池古代体験』では、土器を使って古代米を炊き、勾玉を作るなど楽しいひと時を過ごしました。

また、池で育てたサツマイモを収穫し、焼き芋にして皆で食べました。「古い池からは石器や土器が見つかることがある。寺田池にも旧石器人がいたかも・・・」の呼びかけに、地域住民約 180 名が参加し、秋のすがすがしい天候のもと古代人の生活を再現しました。（サツマイモは平成 20 年も植える予定です。）

（ご注意）寺田池内は管理者に許可なく勝手に野菜等植えることはできません。



自然の恵みを
ありがとう

土が砂地でサツマイモも簡単に掘れました



ごっついやっちゃん
うまいぞ～

収穫したサツマイモは200個以上(寺田池の恵み)



池の底？で勾玉を作りました

古代の
ロマンを満喫



まがたまづくり
だ～い好きっ！

勾玉の原石「ろうせき」を削った粉で真っ白に(美白効果あり?)

趣味と実益・・・寺田池のイベントは楽しいぞ！

協議会・語る会では、地域の方が興味を持って参加できるよう、子どもからお年寄りまで皆が楽しめるよう様々な催しを企画運営しています。見守り隊のアンケートなどによると、特に、野菜の即売やウォーキング等趣味と実益のイベントが喜ばれています。ということで、来る **1 月 27 日(日)** に「**寺田池 心も体もホッパほか・ウォーキング**」を実施します。

詳しくは、裏面をご覧ください！



赤米を食べる

縄文式？土器で炊いた赤米は、まるで赤飯みたい

寺田池の利活用計画詳細設計（案）の検討

寺田池の整備に関する設計や管理などを話し合う場が寺田池協議会です。新在家町内会、平岡北校区各自治会、水利関係者、県立農業高等学校、兵庫大学、語る会など様々な団体やメンバーが参加し、寺田池の利活用計画や整備後の維持管理のことなどについて話し合ったり、先進地の視察を行いました。



部会に分かれて整備計画のデザインを提案しました

昨年は寺田池協議会を計 3 回開催し、3 つの部会※に分かれて利活用計画について意見交換をしました。以前、語る会が地域の声を聴き、その内容を協議会へ提案したことがありますが、今回は、その時の意見を踏まえつつ、整備を前提としたより現実的な内容についてそれぞれの立場から意見を出し合い、具体的な利活用計画詳細設計（案）を検討してまいりました。

（※）3 つの部会とは…

- ①舗装や安全柵デザイン部会…舗装の色や材質、柵のデザイン
- ②案内板デザイン部会…動植物や歴史、地域活動啓発看板等
- ③植栽デザイン部会…植木、草花の種類や維持管理方法

先進地研修の報告



稲美町梶ヶ池にて、安全柵、カラー舗装、花壇を見ました

寺田池も平成 22 年春には周回道路が完成します。一周が約 1.5km と、遠くもなく近くもなく、ウォーキングには適当な距離のコースと思います。現在も多くの方々が、散歩やジョギングをしに池を訪れます。

詳細設計では、明神の森など豊かな自然、景観を活かしつつ、花の咲く樹種の選定や歩道部分の変化などを工夫し、毎日でも歩いてみたいと思える遊歩道の整備が行われます。周辺の地域では高齢化も進んでいます。皆さんの健康に対する関心も非常に高いので、将来的には利活用整備にあわせてウォーキングクラブを設立してみてもはどうでしょうか。

利活用計画詳細設計をまとめるにあたり、協議会の各部会で出された意見のほか、先進地の視察（平成 19 年 11 月 15 日）を行いました。

やしろの森公園では、事務局や活動グループから、維持管理方法、活動資金の捻出、イベントの開催運営など貴重な話が聞けとても参考になりました。特に、①活動グループに女性メンバーや兵庫大学・いなみ野学園などに参画してもらう、②食に関するイベントを開催する、③ボランティアのレベルに応じた作業の提供・講習会を実施する、④活動資金を確保するなどのアドバイスをいただきました。寺田池でも同じような問題を抱えており切実な問題なのです。



稲美町加古大池では、周回道路を見ました

寺田池の工事の状況報告

平成 18 年の秋から始まった寺田池の改修工事ですが、現在、鶴池タウン側や東加古川住宅側の堤体の改修に続き、遊歩道の盛土や護岸工事が進められています。



平成 20 年は主に遊歩道の舗装や棧橋（さんばし）の整備を行い、平成 21 年になれば徐々に水を貯めていく予定です。そして、植栽や案内板の設置などの利活用整備も並行して行われる予定です。

そして、平成 22 年の春には全ての工事が完了し、地域住民の憩いの場所として、これまでどおり一般開放されます。

転落の危険がある堤防上は、景観に配慮した擬木の転落防止柵が設置されます。

遊歩道は、明神の森（既存の歩道）をそのまま活かしたものとなり、その他兵庫大学前の中島や両岸に渡る木製のデッキが設置されるほか、四季折々の花が咲く樹木や草花が植えられる予定です。

鶴池タウン側堤体工事の状況（平成19年11月17日）

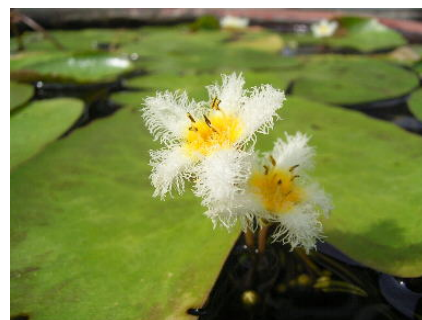


寺田池の工事スケジュール（予定）

		平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年
堤防	盛土	→→	→→→→→→→→	→→	貯水開始	完成
	張ブロック		→→	→→→		
周辺整備	遊歩道盛土	→	→→→→→→→→	→→→		
	舗装・棧橋			→→→→	→	
	植栽・案内板				→→→→→	→→

ところで・・・寺田池の植物は元気ですか？

平成 18 年 10 月 27 日に実施した「寺田池の自然を守るお手伝い」のイベントではお世話になりました。お陰さまで、今年の夏は里親になっていただいたお宅で元気に根付いた植物を数多く見せていただきました。皆さんのお宅では「ガガブタ」の可憐な白い花（右図）が咲きましたか？平成 21 年には、ガガブタも池に戻れそうです。今度はリニューアルした寺田池で咲かせたい・・・ですね。（^ = ^）



「ガガブタ」の睡蓮のような葉っぱと可憐な白い花

皆で歩けば寒さも忘れる・・・ 寺田池心もからだもホッカホカ・ウォーキング



のお知らせ



ご承知の通り寺田池の工事は着々と進められています。22年の春には周回できる遊歩道も完成し、自然を活かした一周 1.5km の遊歩道が出来上がります。寺田池協議会では、この寺田池が、ウォーキングやジョギングのメッカとなり、地域の皆様が日課として池を訪れ、その結果、健康や長生きにつながればと願っています。そのような期待をしながら、第2回寺田池ウォーキングイベントを下記にて開催することになりました。

ただ歩くだけではなく、稲美町（森安や六分一など）の田園風景や古い街並み、天満大池や天満神社を巡るコースを皆さんと一緒に楽しみください。

記

1 開催日時： 平成20年1月27日（日）午前9時～12時頃（受付8:30～）

※朝から雨天の場合は中止しますが、念のため下記までお問い合わせください。

2 集合場所： 寺田池芝生広場（明神の森五社大神社東側）



3 イベント内容： ストレッチ体操（9:00～9:10）～寺田池出発（9:10）
～天満大池（10:40）休憩（約20分）（温かいお茶と和菓子でエネルギー補給）
出発（11:00）～寺田池（12:20）到着

到着後、地元の農家で取れた新鮮野菜、具沢山の温かい豚汁を食べていただきます。

地域の方々からご提供いただいたお楽しみ抽選会も予定しています。

4 参加申し込み： 申し込みは不要です。当日9:00までに受付してください。

5 コース： 約10kmの平坦コースです。（念のため救護車も準備します）

寺田池～森安～六分一～天満大池（※）（貴重種アサザや祭り神輿^{みこし}を池に放り込むめずらしい神事^{しんじ}などの現地ガイド付き）～天満神社～天満南小学校～梶ヶ池～幸竹～寺田池

6 参加費： 200円（保険代及び和菓子等）

7 持ち物： 歩きやすい服装、靴、水筒（天候に応じて帽子、手袋、防寒着、雨具等）

8 お問い合わせ先： 寺田池協議会 事務局

加古川市平岡町新在家2丁目276-8 新在家農業会館内（月曜休館） 電話079-426-8627

寺田池利活用計画平面図（案）

10 20 50 100 200m



北(稲美町)側遊歩道ゾーン

自然色カラー舗装

あずまやの設置

真砂土舗装

親水空間(護岸)(浅い区間)

木製デッキ

安全柵 (H=0.8mまたは1.1m)

中島の設置

東(寺田)側遊歩道ゾーン

兵庫大学

木製デッキ

安全柵 (H=0.8mまたは1.1m)

車止め (自転車進入防止)

明神の森

芝生広場

南(明神の森)側ゾーン

東加古川住宅

明神の森

五社大神社

既存あずまや

植栽(植樹)

- ・桜
- ・アジサイ
- ・ドウダンツツジ
- ・サルズベリ
- ・きんもくせい
- ・サザンカ

植栽(植樹)

- ・モクレン
- ・ヤマボウシ
- ・ナンテン
- ・キリシマツツジ

寺田池

西(鶴池)側ゾーン

レンガ色のカラー舗装

擬木の安全柵の設置

案内板(予定)

- ・総合案内板
- ・動植物の説明
- ・寺田池の歴史
- ・地域活動PR
- ・改修工事記念

案内施設及び距離標

- 総合案内板または寺田池解説板
 - ★ 距離標(一周 約1.6km) 200mピッチで設置
 - 注意看板
- 案内板及び距離標、記念碑位置は仮の位置である。

(注意) この利活用整備計画は、寺田池協議会において提案されたものであり確定したものではありません。今後、予算面や整備後の維持管理等検討しながら決定します。